

# 感染症対策 気を引き締めてしっかりと！！

R4.1.13

## 家庭内での感染症対策も徹底しましょう！！

保健室

オミクロン株は非常に感染率が高いと言われ、喉の症状（痛み、イガイガ感）や鼻水、鼻づまりが主な症状とされています。そのためインフルエンザや風邪と見分けがつきにくく受診をする頃には症状が治まっていることが特徴であるとも言われています。

県内の新型コロナウイルス感染者が増え、10歳未満、10～30代の若い世代の感染者が特に増加し、ワクチン2回接種済みの陽性判明者が約60%を占めています。「ワクチンを接種したから大丈夫！」ではなく、一人ひとりが気を引き締めて対策をしなければなりません。

基本的な感染症対策は、新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐだけでなく、この時期に流行するインフルエンザや感染性胃腸炎の予防にもなるので、下記の1～9の項目を徹底してください。

### 1 毎朝の健康チェックを忘れずにする(休日も同様)

### 2 石けんで手洗い、手指消毒をする(手洗いの目安は30秒)

#### 手洗いをする6つのタイミング

外から教室や部屋に入るとき



咳、くしゃみ、鼻をかんだとき



食事の前後



掃除のあと



トイレのあと



共有のものを触ったとき



### 3 教室や部屋の換気をする

### 4 マスクを正しく着用する



### 5 飲食をするときはしゃべらない

### 6 昼食は自分の席で静かに食べる(黙食・パーテーションを使用)

### 7 近距離での会話や大声で会話をしない

### 8 体調不良時は登校せず、早めに医療機関を受診する

### 9 発熱等、風邪症状があるときは部活動の参加はしない

